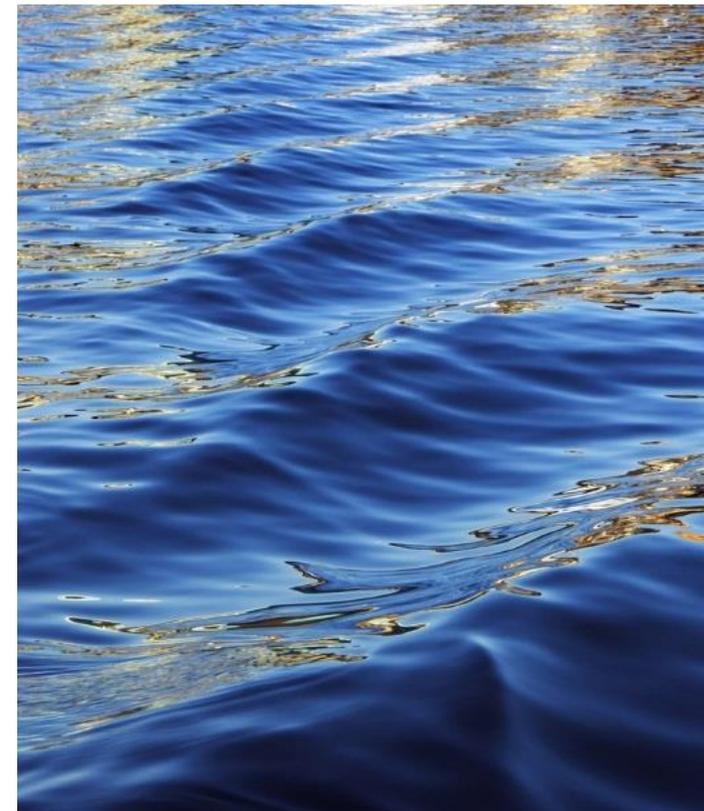


# あおいらくだ

作：茂田 まみこ・長村 さと子 絵：梶 真知子



「違う」って、  
なんだろう？



前期人権旬間の中で...考えよう

令和3年5月11日（水） 人権朝会

あおいらくだは たびをしています



あおいらくだは 空の色  
風とともに走り  
雲とともに おどります



らくだはとっても  
たのしいきもちです



あおいらくだは 夜の色

星とともに またたき  
月とともに  
しんこきゅうします

らくだは とっても  
ゆったりとしたきもちです



あおいらくだは 海の色

なみとともに さざめき  
しおとともに 歌います

らくだは とっても  
心がおどるきもちです

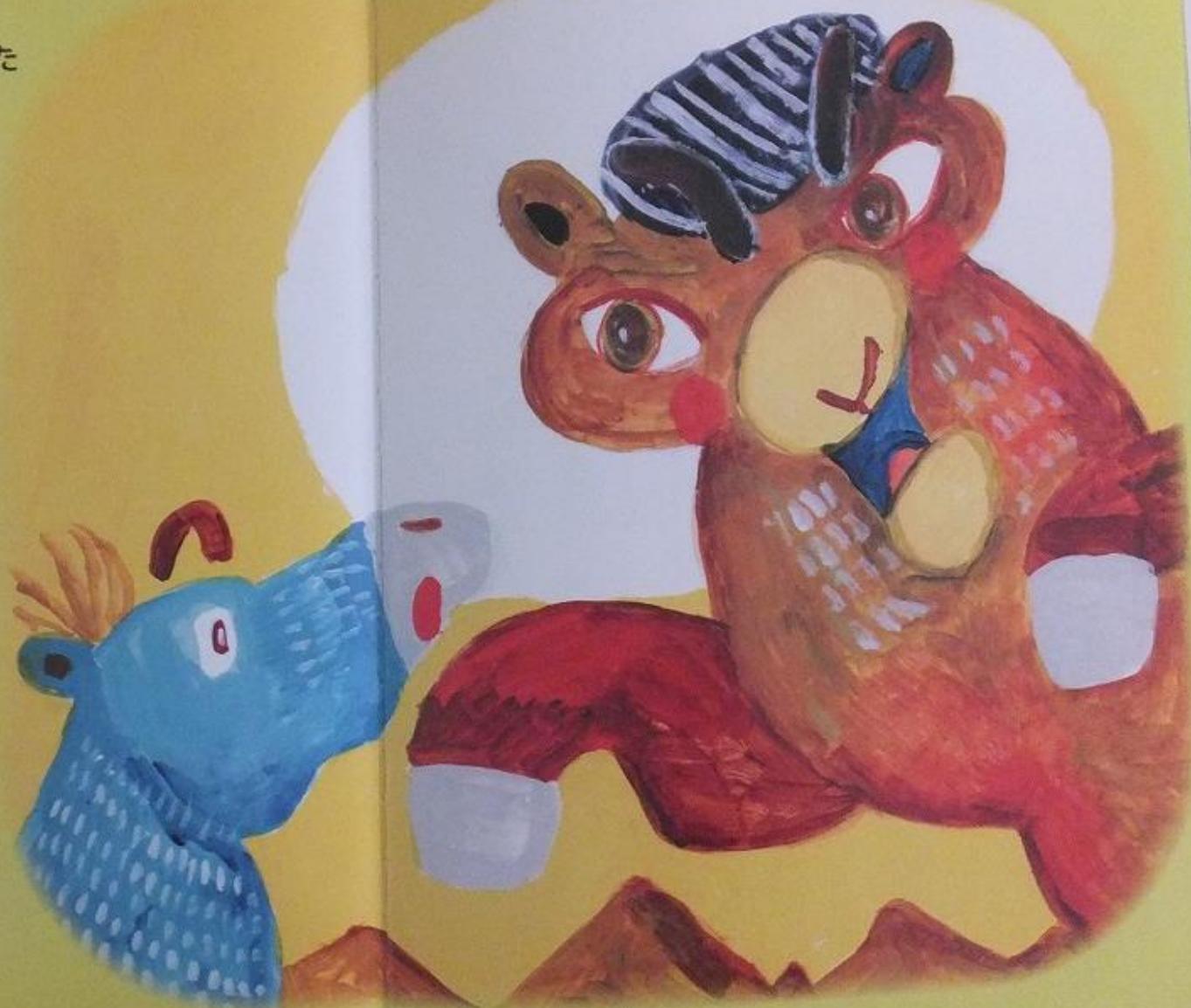
あおいらくは ある日  
茶色いらくだに であいました

あおいらくは  
どきどきしながら  
あいさつをしました

「こんにちは  
茶色いらくだ  
きみは だいちの色をして  
とってもすてきだね」

茶色いらくは  
こたえました

「こんにちは  
きみは  
わたしが であってきた  
らくだとは  
ぜんぜんちがうね  
あおくって  
なんだか へんてこだ」





あおいらくだは おどろきました  
だって 空も 夜も 海も  
らくだの色がとってもすてきだ  
といってくれたから

空は おしえてくれました  
らくだは 空ににて とてもけだかいと

夜は おしえてくれました  
らくだは 夜ににて とてもしんびてきだと

海は おしえてくれました  
らくだは 海ににて 広くふかくやさしいと

あおいらくだは  
おもわずききました

「きみは  
空や夜や海を  
知っているかい？」

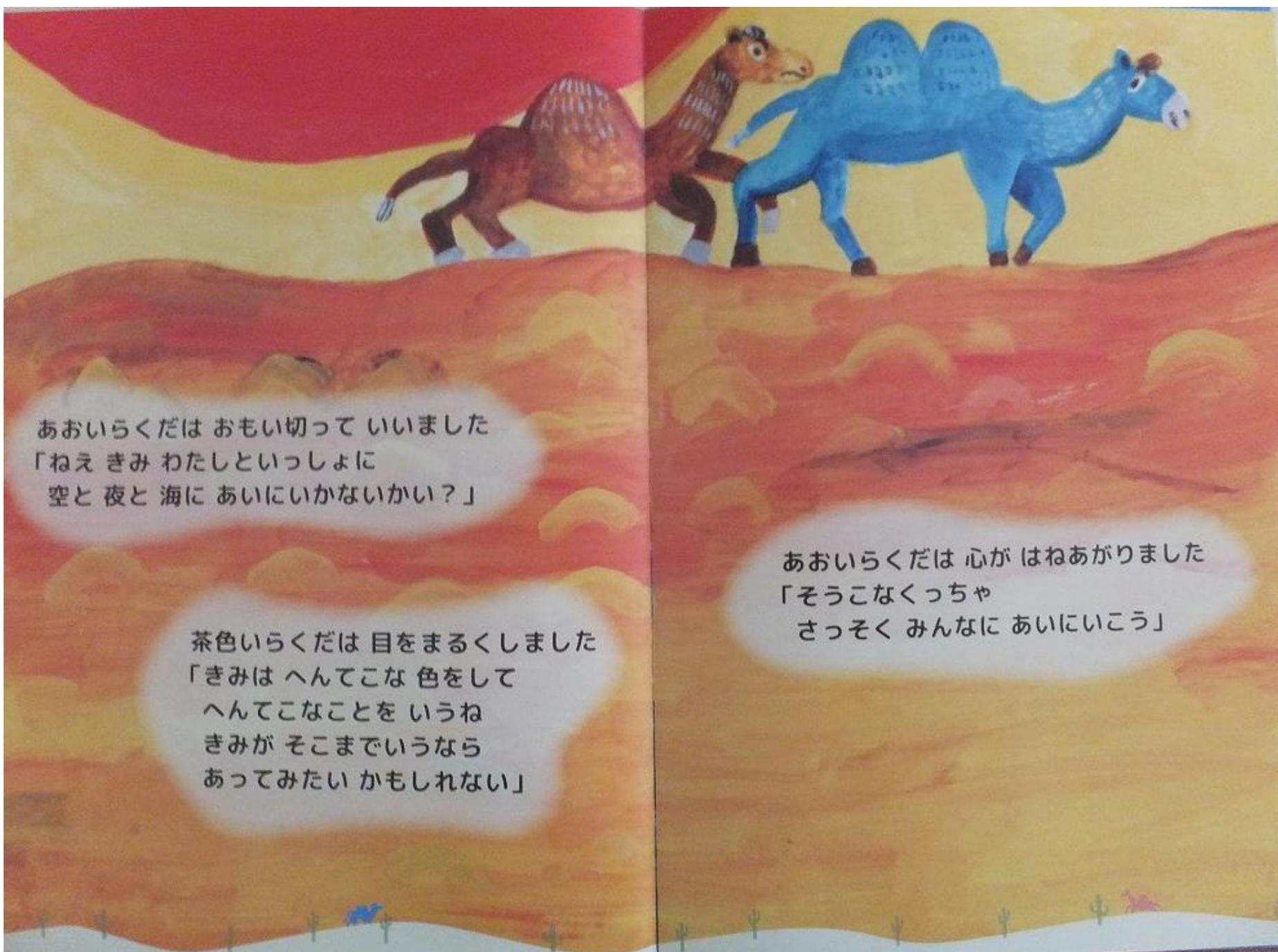
茶色いらくだは こたえます

「知っているよ  
空は てんたかく さびしくて  
夜は やみぶかく こわくて  
海は はてしなく かなしい」

あおいらくだは  
またまた おどろきました

じぶんが知っている  
空も 夜も 海も  
茶色いらくだは まるで  
知らないみたいなのです





あおいらくは おもい切っていました  
「ねえ きみ わたしといっしょに  
空と夜と海にあいにいかないかい？」

茶色いらくは 目をまるくしました  
「きみは へんてこな 色をして  
へんてこなことをいうね  
きみが そこまでいうなら  
あってみたい かもしれない」

あおいらくは 心が はねあがりました  
「そうこなくっちゃ  
さっそく みんなにあいにいこう」



あおいらくだは 空の色  
風とともに走り  
雲とともに おどります

茶色いらくだも  
とっても  
たのしいきもちに  
なりました



あおいらくだは  
夜の色  
星とともに  
またたき  
月とともに  
しんこきゅうします

茶色いらくだも  
とっても  
ゆったりとした  
きもちになりました



あおいらくだは 海の色  
なみとともに さざめき  
しおとともに 歌います

茶色いらくだも  
とっても 心がおどる  
きもちになりました

茶色いらくたは  
目をかがやかせて  
いいました

「ありがとう  
わたしは空や夜や海が  
こんなにすてきだって  
しらなかったよ  
きみがおしえてくれて  
ほんとうにうれしい」

あおいらくたもこたえます

「ありがとう  
わたしもほんとうに  
うれしい」

二ひきはかおをみあわせて  
にっこりとわらいました





そしてこんどは  
茶色いらくだが  
している

きらきらとかがやく  
オアシスや

みずみずしい  
サボテンや

たくさんの歌を  
している  
鳥たちのはなしを  
ききました

どのはなしも  
とってもすてきで  
あおいらくだは  
またまた  
うれしくなりました



あおいらくは  
いいました

「きっといつか わたしも  
きみがしている  
オアシスや サボテンや  
鳥たちにあえるのが  
とてもたのしみだよ」

茶色いらくは  
いいました

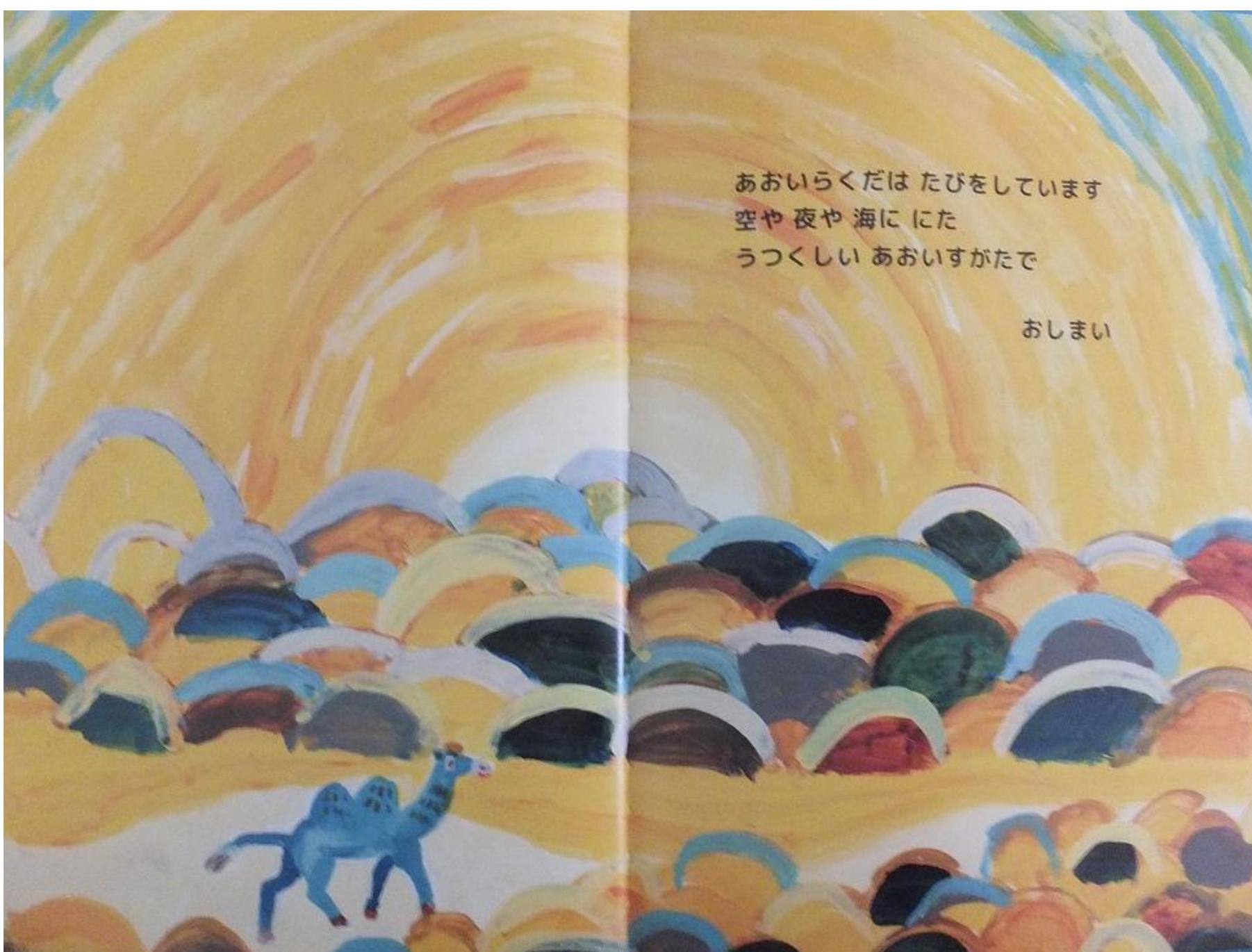
「きっといつか  
わたしもまた  
きみが おしえてくれた  
空や 夜や 海に  
あえるのが たのしみだよ  
そして  
すてきな  
あおいきみにも !!」

二ひきは またまた  
かおをみあわせて  
にっこりと わらいました



「また いつか！」茶色いらくだが えがおでいいました  
「また いつか！」あおいらくだも えがおでいいました

であうまえよりも ゆたかなきもちになりながら  
二ひきは それぞれ 歩いていきました



あおいらくだは たびをしています  
空や 夜や 海に にた  
うつくしい あおいすがたで

おしまい

「違う」って、  
なんだらろう？

「あおいらくだ」や  
「茶色いらくだ」は、

旅をしながら

たくさんさんの「違い」に出会います。

楽しかったり、

嬉しかったり、

寂しかったり・・・

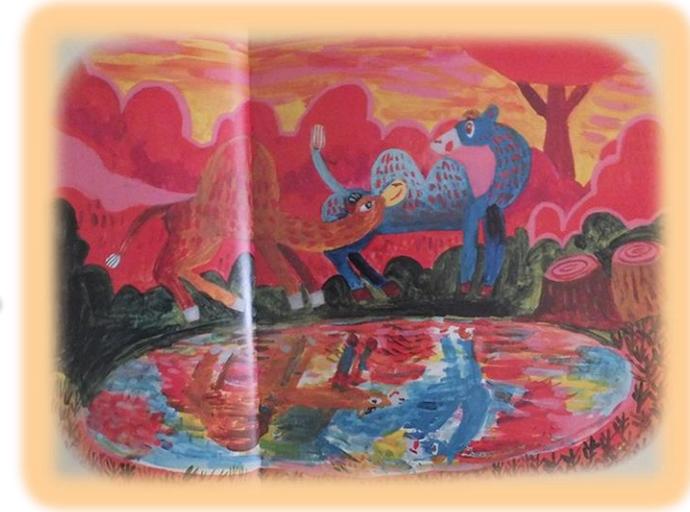


「**違い**」を知ることは、

**時に豊かで、**

**時には居心地が悪い**

**ことです。**



「茶色いらくだ」は、  
思い切って  
「あおいらくだ」の世界に  
飛び込んだことで、  
「あおいらくだ」の素敵な世界を  
共有できる友達になれました。



人はみんな違います。

自分ではない人のことは、なかなかわかりません。



だから、

決めつけず、耳を澄まして、

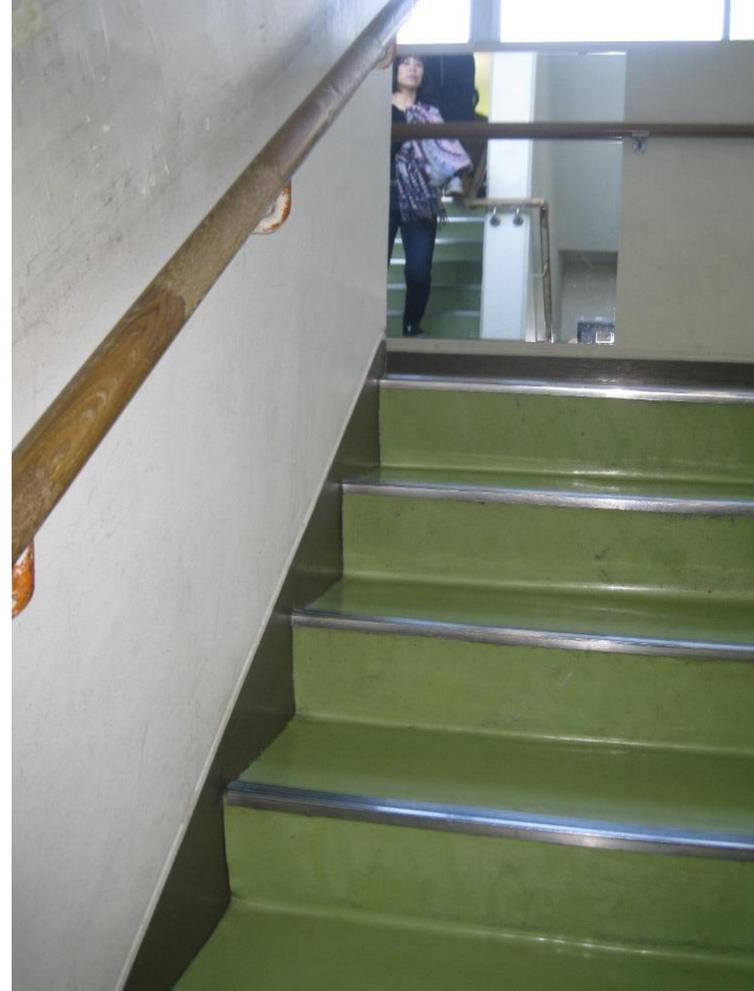
たくさんの**想像力**をもって、相手に接する。

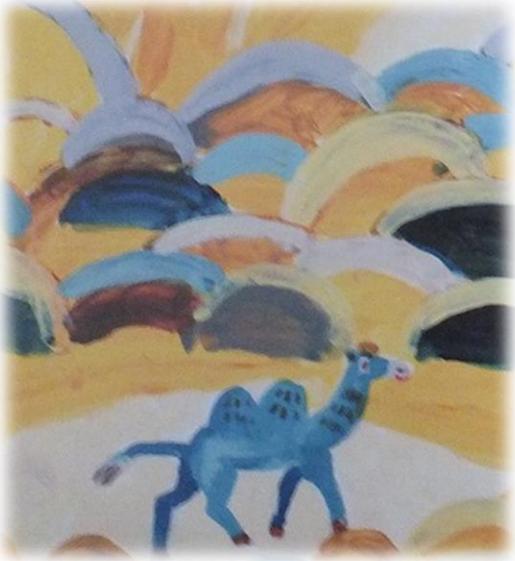
そうすれば、

それぞれの「**違い**」が、「**自分らしさ**」として、

**素敵な個性になる**のだと思います。

# 深中生の、「自分ではない」人と 想像力をもって接する資質を磨く 『思いやりの鏡』



自分のこと、自分でない人、  
**違い**をもった人同士が、  
**お互い**を大切にできる**社会**は、  
たくさんの人にとっても  
**生きやすい社会**だと  
信じています。